



Jichi 地域連携ニュース

- ・ 診療科長就任のご挨拶 …………… 岡 徳彦
- ・ 自治医科大学附属病院医師同門会について
- ・ かけがえのない子どもたちのために …………… 松木 充
- ・ FAXによる患者様紹介について

診療科長就任のご挨拶

小児・先天性心臓血管外科 科長
小児・先天性心臓血管外科 教授 岡 徳彦



みなさま、この4月からとちぎ子ども医療センター、小児・先天性心臓血管外科教授を拝命し、診療科長に就任いたしました岡徳彦と申します。出身は神戸、趣味はテニスと我が子のサッカー観戦です。

平成9年に滋賀医科大学を卒業し、東京女子医大病院およびその関連施設で心臓血管外科研修を受け、2005年からはカナダのトロント小児病院にてリサーチフェローとして2年間、クリニカルフェローとして1年半過ごしました。2008年にはオーストラリアのロイヤルチルドレンホスピタルに移り、

さらに1年半のクリニカルフェローとして小児心臓血管外科手術のトレーニングを受けたのちに帰国いたしました。帰国後は神奈川県立こども医療センター、北里大学、和歌山県立医科大学、群馬県立小児医療センターにて小児心臓血管外科手術に従事してまいりました。

私が大学を卒業し医師になった20年前と比べると先天性心臓手術の成績は劇的に向上しました。それでも重症例ではまだ手術死亡率が10%を超えるものもあり、死亡率0%の手術はほとんどありません。手術だけでなく、術前術後の循環管理も成績向上のためとても重要です。また手術を要する患者さんを外科医だけで救命することは不可能です。小児科、循環器科、麻酔科、産科、集中治療科、看護部、臨床工学部などコメディカルを含めたさまざまな部門との連携があつてはじめてその命を救うことができます。当センターでは超重症例も含めてあらゆる先天性心疾患をお持ちの患者さんの手術を行います。そのような重症手術も含めてあらゆる手術を行ってなお良好な成績を残すためには、外科医だけでなく、治療に携わるチーム全体の力が必要不可欠です。これまで前任の河田教授が残してこられた良好な手術成績を維持し、さらに向上させるためにも、自分の手術はもちろんのこと、他科との連携、チーム力のさらなる向上に努めていきたいと思っています。今後とも皆様のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

かけがえのない子どもたちのために

小児画像診断部 部長
小児画像診断部 教授 松木 充



この度 2021 年 4 月 1 日付でとちぎ子ども医療センター小児画像診断部教授を拝命しました松木 充と申します。1991 年に大阪医科大学を卒業し、同大学放射線医学教室に入り、2010 年同大学放射線医学教室准教授、2012 年には近畿大学医学部放射線医学講座准教授を経て、自治医科大学に参りました。

画像診断に用いるモダリティは、超音波検査、単純 X 線、透視検査、CT、MRI、核医学検査 (RI・PET) と多岐に渡ります。私自身、画像診断を目指した当初から、すべてのモダリティを駆使し、全身のあらゆる臓器を横断的に診断する modality independent の general radiologist を目指してきました。画像診断は病変を検出し、質的診断を行うだけでなく、治療に必要な情報を提供するため撮像法や造影剤投与方法、低被ばく撮影、画像再構成法、新しい MRI 造影剤の開発に取り組んできました。日常臨床では多くの診療科とカンファレンスを重ね、各科の要望に応えられるよう工夫し、また自分から新しい画像を提案し、臨床に即した画像診断を心掛けてきました。

自治医科大学では小児画像診断というより専門性の高い分野で、今まで general radiologist として培ってきた経験と協調性で、スタッフならびにコメディカルの方々と協力し合って、診療・研究・教育により一層邁進していく所存です。小児画像診断部では、こどもに優しく身体的負担、精神的負担の少ない検査を安全に行い、それぞれのこどもに適した検査を主治医と密に検討し、精度の高い診断を迅速に提供できるよう努めてまいります。この地でかけがえのない子どもたちの健やかな成長に貢献できるよう、スタッフともども対応してまいります。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

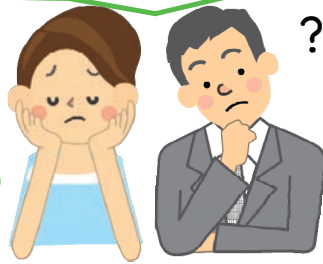


治療をしながら働きたい、 働き続けたい方へ

治療と仕事の両立の仕方について教えてほしい！

通院しながら働きたい！

仕事復帰の不安を解消したい！



自分の病状にあった
仕事を見つけたい！

就職活動で、会社に
病気のことを伝える
べきか迷っている。

～治療と仕事の両立に関する相談会～

在職中・休職中の方

両立支援促進員
(栃木産業保健総合支援センター)
による相談会

◇日 時：毎月第2水曜日
10:00～13:00

(再)求職中の方

就労ナビゲーター
(ハローワーク宇都宮)
による相談会

◇日 時：毎月第2水曜日
13:30～15:30

院内で相談が受けられます！
事前のご予約を！

◇方 法：完全予約制*相談希望月の第1火曜日17時までにお申し込み下さい

◇費 用：無料

◇その他：*疾患の種類・県内外住所地は問いません。

*匿名でのご相談もお受けしております。

◇相談実施場所（自治医科大学附属病院内）

患者サポートセンター医療福祉相談室

◇予約連絡先 0285-58-7107（直通）

◇実施機関連絡先

栃木労働局 ハローワーク宇都宮 専門援助部門 電話028-638-0369 部門コード#45

独立行政法人 労働者健康安全機構 栃木産業保健総合支援センター 電話028-643-0685

◇後援：自治医科大学附属病院 患者サポートセンター



自治医科大学附属病院医師同門会について

当病院では、OB医師を中心に「自治医科大学附属病院医師同門会」を組織し、総会・懇親会の開催や会報の発行等を行っております。

入会の条件は、「①自治医科大学附属病院で、医師・歯科医師として勤務経験があること、②同会の趣旨に賛同していただくこと」の2点のみです。会費は3年間で1万円です。

これを機会に是非入会をお勧めいたしますとともに、皆様方の周囲に当病院OB医師がおられるときは、当会の存在をご案内くださいますようお願いいたします。

入会に関する連絡・照会先は次のとおりです。

自治医科大学附属病院 医師同門会事務局（地域医療連携室内）担当：松本恵美子、渡辺秀男
TEL 0285-58-7463・0285-58-7461 / FAX 0285-44-5397 / e-mail byoushin3@jichi.ac.jp

FAXによる患者様紹介について

当院では、FAXにより患者様の事前予約を行っております。事前にカルテの作成等事務手続きを済ませておくため、受診当日の患者様の事務手続きにおける待ち時間が短縮されます。是非ご利用いただけますようご案内いたします。

FAX 事前予約受付（休診日を除く）月曜日から金曜日まで 午前9時～午後3時

受付時間外にお送りいただいた申込書の対応は翌受付時間内での対応となります。

－ご注意－

- ◆ 医療機関以外（患者様本人等）からの予約受付は行っておりません。
- ◆ 受診当日の予約、および時間予約は行っておりません。
- ◆ 予約を変更（又は取消）される場合は、事前に紹介元医療機関から地域医療連携室までご連絡ください。

< FAX 予約のご利用方法 >

1. 「FAX診療予約申込書」を作成し、当院あてにFAX送信してください。FAX診療予約申込書は、当院のホームページ（<http://www.jichi.ac.jp/hospital/>）よりダウンロードできます。
2. 当院では予約をお取りし、「FAX・紹介患者のお知らせ（返信）」と「FAX診療予約申込書」を返信します。
3. 患者様に「紹介状（診療情報提供書）」と「FAXによる診療」予約票をお渡しくください。
4. 来院日には、「紹介状（診療情報提供書）」と健康保険証を持参し、医事課・FAX紹介状提示窓口に提示するようご案内をしてください。

